

叙勲

瑞宝双光章

「児童の願いに応える」を 教育理念に

令和2年秋の叙勲で、
本町の箱石恵美子さんが、
教育功勞として瑞宝双光
章を受章しました。長年
にの功績に、光が当てら
れました。



箱石恵美子さん
(大沢・72歳)
〈教育功勞〉

大沢の箱石恵美子さんが、
教育の推進に貢献したこと
で瑞宝双光章を受章しまし
た。
「立派な章をいただき大
変光榮です。受章は、子ど
もたちや支えて下さった保
護者・地域の皆さま、先輩
や同僚の先生方のおかげで
す」と感謝の意を話します。
昭和46年に釜石市の小学

校の教壇に立つて以来、児童た
ちの「勉強が分かるようになり
たい」「友だちと仲良くしたい」
という願いに応えることを大切
にしてきました。愛宕小・国見
小学校副校長を経て、平成12年
に堀内小学校で校長に就任。崎
山小・津軽石小学校校長を歴任
し、平成21年に退職するまでの
38年間、教育振興に尽力してき
ました。「日々、勉強の教え方

を研究し、工夫を重ねました。
子どもたちが問題が分かった瞬
間の笑顔がたまらなく嬉しい」
と、頬を緩ませ教員生活を振り
返ります。
退職後は、町の教育研究所で
7年間勤めるなど、町の教育向
上に貢献しています。「今後は、
これまでの経験を生かし、でき
ることをやっていきたい」と、
意欲を語ります。

第37回岩手県海の子絵画展 木下君が最優秀賞に輝く



木下 優斗君(山田小5年)
作品名「漁船」

「おじいちゃんの船に乗せてもらったこ
とを思い出して漁船を描きました。船の
汚れを描いて使い込まれている様子を表
現しました。最優秀賞を取ることが出来
てうれしいです」



藤田悠雅君(山田高1年)

藤田君は「初めての東
北大会で緊張したが、自
分の漕ぎをすることがで
きた。1位との力の差を
痛感し、今後練習を重ね
差を縮めていきたい。3
月の全国大会に向け、こ
の冬で体づくりをして入
賞できるよう頑張りま
す」と、決意を新たにし
ていました。

第35回東北高等学校
選抜ボート大会が10月
18日、県営萩野漕艇場
(福島県喜多方市)で行

われ、男子シングルスカルで藤
田悠雅君(山田高1年)が3位に
入賞し、全国大会出場を決め
ました。

東北選抜ボート大会 藤田君が3位入賞